

令和6年第4回白鷹町議会定例会 第10日

追加変更議事日程

令和6年9月12日（木）午後3時00分開議

- 日程第 1 議第57号 令和5年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 2 議第58号 令和5年度白鷹町十王財産区特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 3 議第59号 令和5年度白鷹町下水道特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 4 議第60号 令和5年度白鷹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 5 議第61号 令和5年度白鷹町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 6 議第62号 令和5年度白鷹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 7 議第63号 令和5年度白鷹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 8 議第64号 令和5年度白鷹町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 9 議第65号 令和5年度白鷹町立病院事業会計決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第10 議第77号 多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事請負契約の締結について
- 日程第11 議員管外研修の結果報告について
(議員管外研修団長報告)

日程第 1 2

議員派遣の件

日程第 1 3

委員会の閉会中の継続調査について

(議会運営委員会)

○出席議員（12名）

1 番	菅 原 隆 男 議員	2 番	衣 袋 正 人 議員
3 番	横 山 和 浩 議員	4 番	竹 田 雅 彦 議員
5 番	佐々木 誠 司 議員	6 番	丸 川 雅 春 議員
7 番	金 田 悟 議員	8 番	笹 原 俊 一 議員
9 番	山 田 仁 議員	10 番	関 千鶴子 議員
11 番	今 野 正 明 議員	12 番	遠 藤 幸 一 議員

○欠席議員（なし）

○地方自治法第 121 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	佐 藤 誠 七
副 町 長	田 宮 修
教 育 長	衣 袋 慶 三
総 務 課 長	長 岡 聡
税 務 出 納 課 長	高 橋 浩 之
企 画 政 策 課 長	加 藤 和 芳
町 民 課 長	大 木 健 一
健 康 福 祉 課 長	永 沢 照 美
商 工 観 光 課 長	黒 澤 和 幸
農 政 課 長 併 農業委員会事務局長	橋 本 秀 和
林 政 課 参 与 (兼) 課 長	永 野 徹
建 設 課 長	菊 地 智
上 下 水 道 課 長	鈴 木 克 仁
病 院 事 務 局 長	片 山 正 弘
教 育 次 長	橋 本 達 也
監 査 委 員	小 谷 部 仁

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長 小林 裕

補 佐 大 瀧 勇 祐
書 記 竹 田 雅 紀 子

○開議の宣告

○議長（菅原隆男） ご参集、ご苦労さまでございます。

これより令和 6 年第 4 回白鷹町議会定例会 10 日目の会議を行います。

ただいまの出席議員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

○議事日程の説明

○議長（菅原隆男） 本日の会議は、お手元に配付の追加変更議事日程により進めます。

早速、議事に入ります。

○議第 57 号から議第 65 号までの報告、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第 1、議第 57 号 令和 5 年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について（決算特別委員長報告）から日程第 9、議第 65 号 令和 5 年度白鷹町立病院事業会計決算認定について（決算特別委員長報告）までの決算認定 9 件は、会議規則第 36 条の規定により一括議題といたします。

令和 5 年度各会計決算 9 件は、決算特別委員会に審査の付託をした案件でありますので、委員長より審査結果の報告を求めます。決算特別委員長、関 千鶴子さん。

〔決算特別委員長 関 千鶴子 登壇〕

○決算特別委員長（関 千鶴子） 決算特別委員会審査の報告をいたします。

本決算特別委員会に付託の各会計決算は、審査の結果、下記のとおり決定したので、白鷹町議会会議規則第 76 条の規定により報告いたします。

議案番号、件名、審査結果の順でご報告します。

議第 57 号、令和 5 年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第 58 号、令和 5 年度白鷹町十王財産区特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第 59 号、令和 5 年度白鷹町下水道特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第 60 号、令和 5 年度白鷹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第 61 号、令和 5 年度白鷹町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第 62 号、令和 5 年度白鷹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、原案のと

おり認定すべきもの。

議第63号、令和5年度白鷹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第64号、令和5年度白鷹町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について、原案のとおり可決及び認定すべきもの。

議第65号、令和5年度白鷹町立病院事業会計決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 決算特別委員長の報告が終わりました。

これより、日程の順に討論及び採決を行います。

なお、採決は起立によって行います。

議第57号 令和5年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

まず、委員長報告に対し反対の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 次に、委員長報告に対し賛成の方の発言を許します。4番、竹田雅彦君。

〔4番 竹田雅彦 登壇〕

○4番（竹田雅彦） 令和5年度の一般会計決算の認定に当たり、賛成の立場で討論を行います。

令和5年度一般会計決算の総額は、歳入102億6,454万4,000円、歳出95億7,754万4,000円、実質収支は6億8,596万円の黒字となりました。歳入では、自主財源である町税は全体で令和4年度より約2,000万円増加し、また、全体の収納率も95.7%となり、0.8ポイント向上いたしました。今後も納税しやすい環境をさらに整えていただきながら、収納率の向上に努めていただきたいと思います。

加えて、貴重な財源でありますいわゆるふるさと納税については、4,077件、9,102万円と、昨年度と比較し、1.5倍を超えるご寄附をいただいております。白鷹町をPRできるツールでもありますので、関係各所で知恵を出し合い、魅力的な返礼品の掘り起こしなどにより、さらなる寄附額の増加に向けて取組をお願いしたいと思います。

令和5年度に執行された主な事業では、新型コロナウイルス感染症が5類になった中で、町立病院を中心に引き続き新型コロナワクチン接種を実施していただいたこと、そして、経済対策として地域応援券や各種給付金を交付し、物価高や燃料費高騰の影響を受ける町民及び事業者への支援策を取っていただくなど、多岐にわたる対策を総力を挙げて講じられたことを評価いたします。

保健福祉の分野では、介護サービス提供基盤の安定を図るため、介護人材確保に取り組む事業者への補助を行っていただき、セーフティーネットを維持していただいたこと

は評価すべきことと思います。

また、子育てしやすい環境づくりとして、引き続き全年齢の保育料完全無償化及び副食費の無償化を実施するなど、相談支援と経済支援を一体的に実施されました。ほかの移住定住施策とともにさらに積極的にPRしていただくことで相乗効果による移住・定住者の増加につながり、そして町の最重要課題でもある人口減少に少しでも歯止めがかかることを期待いたします。

産業振興分野では、農業については、円安等による飼料や肥料など生産資材の高騰の影響が大きい中、特に酪農経営の圧迫に対し、国、県の支援のほか、町独自で畜産飼料価格高騰緊急対策として支援を実施していただき、一定の効果があったものと認識しております。

また、有害鳥獣被害対策では、電気柵の導入に対する支援に加え、処理施設整備に向けた調査、検討が行われました。町全体の被害の軽減、そして今後の有害鳥獣処理施設の整備に期待いたします。

商工業分野では、買物環境の充実に向け、移動販売の車両購入に対する補助に加え、運営費補助を拡充して取り組まれました。買物困難地域の解消や見守りなどの福祉的な対応に期待をいたします。

また、ふるさと森林公園については、再整備に向け基本構想の策定に着手されており、魅力ある再整備に期待いたします。

道路交通網の整備については、町道の維持、整備により引き続き地域の安全確保と町民生活の安定に取り組んでいただくとともに、国道348号に関しては、引き続き関係団体と共に啓発や要望活動に取り組んでいただき、高規格化による整備の実現に期待をいたします。

加えて、下水道事業の地方公営企業法を適用した企業会計への移行等により、定住条件の充実が図られることを期待いたします。

安心安全なまちづくりへの取組については、新たに地域防災マネジャーを配置されました。異常気象が頻発化する中、町民全体のさらなる防災意識の向上、そして地域防災力の強化に期待いたします。

また、消防関係については、出勤報酬を引き上げるなど、団員の処遇改善に取り組まれました。町、そして地域を守る大切な団員の維持、確保には今後も尽力いただきたいと思います。

教育関連では、GIGAスクール構想に基づき児童生徒1人に1台のタブレットが貸与され、3年が経過いたしました。活用内容も年々進化し、子どもたちの利用も定着しています。今後も引き続き、学習を深めるため、有効に活用いただくよう期待いたします。

加えて、荒砥高等学校については、新たに修学旅行に対する支援を実施されており、

今後も引き続き特色を生かした小規模校ならではの魅力づくりに努めていただきたいと思います。

人口減少対策や地方創生に関する施策については、地域人材ベースキャンプの設立支援や新たに集落支援員制度の導入を行い、将来的な担い手や人材の確保、集落の維持・活性化に取り組まれました。地域の課題に対応できる人材の育成や地域づくりのさらなる活性化に期待をいたします。

行政のデジタル化については、新たにタブレットを利用した「書かない窓口」の実施や、地図情報をインターネット上で公開するための公開型GISの導入、オンラインによる施設予約ができる電子申請システムの構築に取り組まれております。今後も住民サービスの向上に向けデジタル化がさらに進んでいきます。町民がひとしくその利便性の恩恵を受けることができるよう、デジタル難民を生むことがないよう尽力いただきたいと思います。

当町に限らず、少子化に伴う人口減少や高齢化、各分野での人手不足は深刻さを増しており、解決すべき課題は山積しております。課題に対応するための各事業の効果を常に検証していただきながら、今後も共創のまちづくりの理念の下、町民の視点に立ち、町民の声に耳を傾け、町民のウェルビーイング向上のため各施策の目標達成に向けご尽力いただくことを切に要望し、賛成討論といたします。

○議長（菅原隆男） ほかに討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第57号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第58号 令和5年度白鷹町十王財産区特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第58号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第59号 令和5年度白鷹町下水道特別会計歳入歳出決算認定について、討論

を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第59号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第60号 令和5年度白鷹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第60号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第61号 令和5年度白鷹町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第61号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第62号 令和5年度白鷹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第62号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第63号 令和5年度白鷹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第63号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することになりました。

次に、議第64号 令和5年度白鷹町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第64号について、委員長報告のとおり可決及び認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり可決及び認定することになりました。

次に、議第65号 令和5年度白鷹町立病院事業会計決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第65号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（菅原隆男） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することになりました。

○議第77号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（菅原隆男） 日程第10、議第77号 多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、佐藤誠七君。

〔町長 佐藤誠七 登壇〕

○町長（佐藤誠七） ただいま上程になりました議第77号 多世代交流型子育て支援・健

康推進拠点施設整備工事請負契約の締結についての提案理由を申し上げます。

本件につきましては、多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事について、条件付き一般競争入札の結果に基づき契約を締結するため、提案するものであります。

なお、詳細につきましては、健康福祉課長より説明いたさせますので、よろしくご決定賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（菅原隆男） 健康福祉課長、永沢照美さん。

○健康福祉課長（永沢照美） ご説明申し上げます。

議第77号 多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事請負契約の締結について。

町は、下記により、多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事請負契約を締結したいので、白鷹町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求める。

記。

1. 契約の目的、多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事。
2. 契約の方法、条件付き一般競争入札。
3. 契約金額、2億6,950万円。
4. 契約の相手方、山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝54番地、丸ト建設株式会社 代表取締役 村上栄一。

工事の概要について申し上げます。

本工事につきましては、町健康福祉センターの一部を子育て支援、健康づくり、世代間等の交流機能を持つ複合的な拠点施設として再整備するほか、事務スペースのレイアウト変更等による狭隘化対策等を行うものです。

財源につきましては、デジタル田園都市国家構想交付金等を活用するものでございます。

工期は、令和7年3月14日を予定しております。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議第77号について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されまし

た。

○議員管外研修の結果報告について（議員管外研修団長報告）

○議長（菅原隆男） 日程第11、議員管外研修の結果報告について（議員管外研修団長報告）を議題といたします。

研修結果の報告を求めます。議員管外研修団長、関 千鶴子さん。

〔議員管外研修団長 関 千鶴子 登壇〕

○議員管外研修団長（関 千鶴子） 議員管外研修の結果報告について。

令和6年第2回白鷹町議会定例会における議決に基づき、議員管外研修を実施したので、その結果について報告します。

記。

1. 研修期日及び場所。令和6年7月24日から7月26日まで。島根県奥出雲町及び飯南町。

2. 参加者。議員11名。

3. 研修目的。

（1）島根県奥出雲町。

- ・議会活性化について。
- ・地場産業地域ブランドの振興について。

（2）島根県飯南町。

- ・子育て政策について。
- ・移住推進・定住支援について。

6ページをご覧ください。

研修のまとめ。

（1）島根県奥出雲町について。

奥出雲町は、当町と比較し人口及び世帯数はほぼ同じぐらいであるが、総面積は2倍超を有し、その多くが山林の水稻・畜産・林業を中心とした山間の町である。特別会計等を含む令和5年度予算総額で222億2,401万円と当町の1.5倍強を誇るが、財政規模だけで町民の幸福度やよしあしが決まるものでもなく、やはり、町政執行部の施策の展開や議会のありよう・活発な議論、そして、町民との距離感が重要と思われる。

とりわけ、歴史に裏づけされた和牛育成と牛糞堆肥・仁多米の水稻栽培・林業と林産品との循環型農業の推進と事業承継にかける意気込みが非常にすばらしく、感銘を受けた。

また、特産米・農業公社・堆肥センター・舞茸生産・酒造・交通・電力と多岐にわたる第三セクターを運営し、農林関連施設や公営住宅、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専修学校、福祉施設等、多数の公共・公益施設がある。中でも、病児保育施設につ

いては、核家族・共働きの家庭において、親が仕事を休まざるを得ない状況を回避できるメリットがあり、施設の利用者はそう多くないにしろ、親世代にとって安心感をもたらす住民に寄り添った施策であると感じるところであった。

そのような施策の根底には、「みんなで話そう奥出雲町議会」「町民一日議会」「中学生の議会への提言」等、住民との対話等による意見・要望を真正面から真摯に受けるという、町民からの広聴の姿勢が高次元で取り組まれているものがある。そして、それがしっかりと施策に反映されているものであり、当議会においても、より身近な町民に寄り添った施策を実現するべく、ぜひ参考としたい。

出雲神話の息吹が残り、多くの国指定記念物・文化遺産を有するとともに、たたら製鉄の歴史を持ち、日本遺産・日本農業遺産にも選定されている奥出雲町を視察し、より深度のある空気感や背景などを感じられる貴重な研修であった。今後の当町、そして、当議会の活性化の手がかりを得る機会となった。

（２）島根県飯南町について。

飯南町は、中国山地の中央部に位置し周囲を山々に囲まれた県下でも代表的な高原地帯の町であるが、子育て施策や移住・定住施策が充実しており、「住みたい田舎ベストランキング」において、全国１位となるだけの取組がなされている。幅広い施策に取り組み、一つ一つの移住相談にきめ細やかに対応する体制を整えており、若い移住者が増加していることが注目ポイントである。

教育関係では、町唯一の高校である飯南高校の定員割れなどによる統廃合を早くから危惧し、高校の魅力化事業の一環として学力向上を目的に町営塾「飯南町学習支援館」を開設している。また、保育所から高校までのつながりの中で子どもの成長を捉えるため「保小中高一貫教育」に取り組んでいる。それらの取組の成果もあり、飯南高校は定員割れに近い年度もあるが、定員割れはしていない。

移住・定住については、町内に民間の賃貸住宅がないことから、セミオーダーの住宅支援を実施するとともに、空き家等に関する助成も行っている。仕事に関する支援も積極的に行われており、ハローワークや企業と連携した求人情報の提供や通勤助成、医療・福祉関係従事者確保へ向けた就業支援等が実施されている。また、当町と同様に特定地域づくり協同組合に取り組んでいる。

飯南町議会としても、当局と共に、生き残りをかけてまちづくりに取り組んでいるとのことだったが、幅広い施策に取り組んでいるものの、人口減少の波を変えるまでには至っていないのが現状である。

当町でも飯南町と類似する取組を行っており、当町が大きく劣るというものではないが、参考とする余地はあると思料する。また、飯南町は、各種事業に取り組む際は、アンケートや住民説明会、意見交換を行っており、ニーズの掘り起こしや情報の共有の点からも大切な視点だと思われる。

このたびの研修は、当町の今後のまちづくりや活性化に取り組む上で大いに資するものであり、当議会としても、研修で学んだ知識や経験をまちづくりに生かせるよう取り組みたい。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 報告が終わりました。

お諮りいたします。議員管外研修については、ただいまの研修結果報告をもって終了したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本件は研修結果報告をもって終了することに決しました。

○議員派遣の件

○議長（菅原隆男） 日程第12、議員派遣の件を議題といたします。

内容を議会事務局長に説明いたさせます。議会事務局長、小林 裕君。

○議会事務局長（小林 裕） ご説明申し上げます。

議員派遣の件。

白鷹町議会会議規則第127条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

1. 議会運営委員会管外視察研修。

- （1）目的 議会活性化等について。
- （2）派遣場所 栃木県那珂川町。
- （3）期間 令和6年9月19日から9月20日。
- （4）派遣議員 議会運営委員6名及び議長。

2. 置賜地方町村議会議長会議員交流会。

- （1）目的 議員の識見を広め、情報交換等により交流を深める。
- （2）派遣場所 高島町。
- （3）期間 令和6年10月4日。
- （4）派遣議員 議員全員。

3. 令和6年度山形県町村議会議員研修会。

- （1）目的 議員の識見を広め、議会活動の活発化と円滑な運営に資する。
- （2）派遣場所 山形市。
- （3）期間 令和6年10月25日。
- （4）派遣議員 議員全員。

4. 白鷹・朝日両町連絡協議会。

- （1）目的 両町相互の共通課題を協議し、振興発展を図る。
- （2）派遣場所 朝日町。

(3) 期間 令和6年10月30日。

(4) 派遣議員 議員全員。

裏面でございます。

5. 西置賜地区町村議会連絡協議会総会。

(1) 目的 地域の共通課題について意思疎通を図り、相互理解を深める。

(2) 派遣場所 飯豊町。

(3) 期間 令和6年11月22日。

(4) 派遣議員 議員全員。

以上でございます。

○議長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑、討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） なければ、採決いたします。

議員派遣の件について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定いたしました。

○委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）

○議長（菅原隆男） 日程第13、委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）を議題といたします。

議会運営委員会から、会議規則第74条の規定により、お手元に配付の申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。本件については、申出書のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（菅原隆男） ご異議なしと認めます。よって、本件は申出のとおり、継続調査とすることに決しました。

○閉会の宣告

○議長（菅原隆男） 以上で本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって令和6年第4回白鷹町議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後3時35分〉